

教育行政



教育委員会及び教育委員の活動は

鳩山町教育基本計画の策定など

小峰文夫 議員

問

尖閣諸島の国有化問題に対して、領海侵犯や日本の中国大使館や領事館、日本企業、日本の商店と日本関連の施設や商品が暴徒により破壊され、妨害される報道を見て感じたことは、教育の与える影響の怖さであり、背景には愛国無罪の教育があると云われ、国を愛して行う行動はすべて肯定されるという教育なのか。団体行動の暴徒化、略奪や放火も認められてしまふ。被害に遭った人達の立場はどうなるのか愛国無罪の教育と戦後の教え子を戦場に送らない教育との格差なのか、教育の立場からも考えさせられる問題と感じた。教育委員会及び教育委員の活動は何か。

答 教育は不当な支配に服することなく、公正適正に行い、過去の反省を踏まえ、政治から独立した合議制の行政委員会として設けられている。学校教育を始め、社会教育や文化財保護までさまざまで、教育委員会は8

月を除き、毎月1回開催され鳩山町教育基本計画の策定の承認などを行っている。

問

企業誘致について、今宿東土地区画整理地内に計画しているスーパーのその後の進捗状況は。

答

引き続き誘致を実現するため検討準備をしている。

問

奥田地内に進出する企業その後の進捗状況は。

答

開発許可が1月中に出れば、2月中には造成工事着工、その後、建屋の工事等になると考えている。



県道東松山越生線歩道整備工事、大橋奥田地内完成

一部事務組合

ニュース

※一部事務組合を作った近隣の自治体と共同で事業を行っています。

■坂戸市が加入申請書を提出

—広域静苑組合—

広域静苑組合は越生町、毛呂山町、鳩山町で構成しています。

坂戸市は組合設立準備会には参加していましたが、昭和53年に独自に火葬場を建設すると決断し、脱会しています。その後組合に2度加入申請がありました。加入には至っていません。

改めて平成24年5月に坂戸市から組合に加入申請書が提出されました。受け入れについて、3町と坂戸市で研究会を設置し、課題や問題点について調査・検討することになりました。調査費200万円は坂戸市が負担します。

■長寿命化計画がすすめられます

—毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合—

平成元年より供用開始した施設を全面的に改修します。平成23年より10ヶ年計画、総事業費約31億円。24・25年度の2ヶ年分は3億4810万円です。

長寿命化計画では、現有施設を運転しつつ改修します。

約14億円を起債しますが、地方債残高は、これまで大幅に削減してきたので、3町の負担金水準を現状維持しても、引き続き通減する見通しです。

■高倉クリーンセンタークレーンを修理

—埼玉西部環境保全組合—

ごみピットでは2台のクレーンが交互に動いています。そのうちの1台が故障です。修理費用は2999万円。工事は5月連休明けの予定です。

■ごみ処理更新施設建設候補地

年度末までに地元合意を得るよう努力

—埼玉西部環境保全組合—

平成24年11月に開催された組合議会全員協議会にて、小峰町長が以下のことを決意表明しました。

○上熊井の対策協議会が解散したため、鳩山町が直接、地元と話し合いをすすめ、年度末には地元合意ができるよう最大限の努力をする。○仮に、年度末までに同意が得られない場合、また、それ以前の段階であつても同意が得られないと判断した場合、「高倉クリーンセンター次期更新施設は、必ず鳩山町内に建設する」という大前提にたつた方策を、その時点で組合に対して提示させていたたく。